

# 2024年度 家庭学習の手引き 新冠小学校 保護者用



## 自ら学ぶ子をめざして～家庭学習で育てたい力～

- ①自分から進んで学習に取り組める力を身に付ける。
- ②自分から継続して学習に取り組む力を身に付ける。
- ③自分から学習課題を見つける力を身に付ける。
- ④学習内容の理解や定着のために必要な力を身に付ける。  
(読む力・書く力・計算する力)

## 学習習慣の土台は、生活習慣です！

- 1) 学習環境を支える「生活のリズムづくり」が大切です。
- ・一日の生活リズムをつくってあげましょう。
  - 「早寝・早起き・朝ごはん」に「+家庭学習」を！
  - ・勉強する場所や勉強を始める時刻を決めましょう。
  - ・勉強に集中できる環境，雰囲気をつくりましょう。  
(テレビを消すなど)

- 2) 学習習慣が身に付くまでは，お家の方の協力が大切です。
- ・低学年は，お子様の隣に座り，一緒に学習を進めます。  
間違いがあれば，自分で気付けるよう声を掛け，一緒にやり直すようにしてください。
  - ・中学年は，学習した内容に目を通し，「よく頑張ったね！」と褒めてあげてください。
  - ・高学年は，学習が自分からできるように励まし，できたときは褒めてあげてください。

温かい声掛けで  
お子様に自信を！



規則正しい  
リズムが大切！

### 家庭学習内容

- 【自主学习】子どもが自らの興味・関心、課題に応じて取り組む。
- 【宿題】学校での学習指導上の必要性から教師が取り組ませる。
- 【読書】じっくり落ち着いて本を読む。

学習時間の目安は  
学年×10分

各学年の

「これだけは身に付けさせたい学力」  
とは？



## 習慣づけの1年生

- ①鉛筆を正しく持って字を書ける。
- ②ひらがな，カタカナを読み書きできる。
- ③助詞「は，を，へ」を適切に使い分けて文章を書ける。
- ④80字の配当漢字の全てを読み，8割の漢字が書ける。
- ⑤くり上がり，くり下がりの足し算や引き算ができる。



## 定着させよう2年生

- ①160字の配当漢字全部の読み書きができる。
- ②順序よく話をする事ができる。
- ③主語，述語を使って文が書ける。
- ④九九がすらすら言える。
- ⑤長さの単位 (mm, cm, m) とかさの単位 (mL, dL, L) が分かる。
- ⑥3桁までの足し算，引き算ができる。



## やる気を引き出す3年生

- ①200字の配当漢字の全てを読み，8割の漢字が書ける。
- ②主述関係，修飾語が分かり，作文できる。
- ③観察文 (描写，説明) を書ける。
- ④掛け算九九を用いて，割り算できる。
- ⑤分数や小数の意味が分かる。
- ⑥分母が同じ分数の足し算，引き算ができる。
- ⑦コンパスを使って，円などの図形が描ける。
- ⑧日常使われている簡単な単語についてローマ字で読み書きができる。



## 自信をもたせる4年生

- ①203字の配当漢字の全てを読み，8割の漢字が書ける。
- ②順序を表す言葉や指示語，接続語を適切に使って文章が書ける。
- ③国語辞典や漢和辞典を使える。
- ④日常使われている簡単な単語や地名・人名についてローマ字で読み書きできる。
- ⑤垂直や平行な線が引ける。
- ⑥分度器を使える。
- ⑦整数，小数の掛け算・割り算ができる。特に筆算が確実にできる。
- ⑧47都道府県名を漢字で書くことができ，位置が分かる。



## 苦手なところも進んで取り組む5年生

- ①192字の配当漢字の全てを読み，既習漢字 (835字) の8割が書ける。
- ②相手や場面に応じて，敬語を使うことができる。
- ③小数の掛け算・割り算が正確にできる。
- ④いろいろな三角形や四角形，円の面積を求めることができる。
- ⑤割合，百分率，速さを使った問題が解ける。
- ⑥公倍数や公約数を使った問題が解ける。
- ⑦パソコンでローマ字入力ができる。



## 中学校につながる6年生

- ①191字の配当漢字の全てを読み，8割の漢字が書ける。
- ②小学校で習う漢字 (1026字) の8割を正しく書ける。
- ③整数，小数，分数の四則計算ができる。
- ④歴史上の人物と出来事に興味をもつ。
- ⑤理科の実験道具の正しい扱い方が分かる。
- ⑥新聞やニュースに関心をもつことができる。
- ⑦読書を通して考えを広げたり，深めたりすることができる。また，長い文章を読める集中力を身に付ける。



かんしょう  
家庭学習の手引き

ねんせいよう  
1・2年生用

かていがくしゅうって、  
どうするの・・・？



- ①まずはしゅくだいをやろう。  
(プリントやおんどくなど)
- ②おわったら おうちの人に見てもらおう。

★じぶんから すすんで とりくもう

こくご きょうかしよ だ よ おんどく  
○国語の教科書を、こえに出して読む(音読)

○ひらがな・カタカナのれんしゅう(1ねん)

じ よ か  
○かん字のれんしゅう(読み・書き)

にっき か  
○日記を書く(せんせい、あのね)

さんすう きょうかしよ  
○算数の教科書やプリントのもんだいをする

○けいさんのれんしゅうをする

え ぶん つく  
○絵や文でもんだいを作る

ほん よ  
○いろいろな本を読む



一 二 三 四 五  
六 七 八 九 十





# かんしょう 家庭学習の手引き

ねんせいよう  
3・4年生用

## 家庭学習ってどうするの・・・？

- ①まずは宿題しゅくだいをやる。  
(プリントや音読おんどくなど)
  - ②自分が気になることを調べたり、ノートに書いたりしてみよう。
- ★自分から進んで取り組もう。  
★ドリルや問題集もんだいしゅうは自分で丸付けしよう。

- 国語の教科書を音読する
- 漢字練習をする(読み・書き)
- 意味調べをする
- 読点(、)や句点(。)、かぎかっこ(「」)に気をつけて、教科書の文章をていねいに写す
- 日記を書く
- 復習をする  
⇒学校で学習した問題を、もう一度ノートにやってみる(主に算数)  
⇒学校で書いたノートを書き写す(社会・理科)
- ドリルやプリントを使って計算の練習
- 文章問題を作る
- 予習をする(どの教科でも)
- 読書をする



部回風派  
家会組流  
しんぱい





# かんしょう 家庭学習の手引き

ねんせいよう  
5・6年生用

## 家庭学習ってどうするの・・・？

- ①まずは宿題しゅくだいをやろう。  
(プリントや音読おんどくなど)
  - ②自分が気きになることを調べたり、ノートに書かいたりしてみよう。
- ★自分じぶんから進すすんで取とり組くもう。
- ★ドリルや問題集もんだいしゅうは自分じぶんで丸付まるつけしよう。

- 国語の教科書を音読する
- 漢字練習をする(読み・書き)
- 意味調べや短文作りをする
- 読点(、)や句点(。)、かぎかっこ(「」)に気をつけて、教科書の文章をていねいに写す
- 日記を書く
- 復習をする

⇒学校で学習した問題を、もう一度ノートにやってみる(主に算数)

⇒学校で書いたノートを書き写す(社会・理科)

⇒資料集などを使い自分で調べてつけたしをする

⇒テストに向けて大事なところをまとめる

○ドリルやプリントを使って計算の練習

○文章問題を作る

○予習をする(どの教科でも)

○読書をする(長編の作品を読んでみる)



部回風派  
家会組流  
しんぱん

